

THE DEFINITIVE MENTAL MYSTERIES OF HECTOR CHADWICK

「メンタル・ミステリーの決定版」

ディフィニティブ・メンタルミステリーズ

FOUR WORDS BY DERREN BROWN

(訳注：これはトリックの解説ではないので当初は翻訳する予定はありませんでしたが、あの DERREN BROWN が著者を紹介している文章なので、要約しておきました。DERREN 一流の少しふざけた表現もありますが、気にせず読んでください。なお、タイトルの「FOUR WORDS (4つの言葉)」は「FOREWORD (前書き)」に引っ掛けたものです)

創造的

独創的

天才的

評価不足

おそらく、私がこの4つの言葉が当てはまるような人物と思われたので、HECTOR は彼の活動を知らない人たちのために、私に短い文章を書いて欲しいと頼んできたのでしょう。もしあなたが彼のことを知らなくても恥ずかしくはありません。彼と知り合ってからまだ5年くらいですが、彼は独創的で不思議なマジックを操る偉大な目立たないヒーロー達の1人ですから。

彼のことを知る人たちはきっと、胸に手を当てて言うでしょう。HECTOR に比べたら、「VERNON は態度の大きいアマチュアだ」あるいは「SLYDINI は紙玉を後ろに投げる牛だ」と。

(訳注：はじめに DERREN は自分のことを冗談めかして言っていますが、本当は「・・・同じように4つの言葉が当てはまる HECTOR は彼の活動・・・」と言いたいのだと思います。

HECTOR は DERREN の TV ショーシナリオの、別名での共同執筆者の1人とも言われており、冒頭の4つの言葉は DERREN がまさに HECTOR に贈った賛辞だと思います。

なお、名人2人がえらい言われ様ですが、SLYDINI の「後ろに紙玉を投げる」と言うのは、彼の有名な紙玉のルーティンのハンドリングを言ったものです)

HECTOR とはどんな人物か、を語るのは簡単ではありません。彼は偉大な思索家であり創作者です。しかし彼は、物静かで見た目も良く賢いイギリス特有のエリートマジシャンのサークルには入っていません。もっとも彼らは、彼らのマジックをアートへと高めようという姿勢は持ちながらも、アクセクせずにいまだママに甘えて暮らしているような連中が多いのですが。

また HECTOR は人当たりも良いのですが、彼のマジックとマジシャンについての考えをシェアするためにインターネットのマジックフォーラムに自ら参加して、多くの楽しい、でも騒ぐ割にはあまり腕の良くない連中と議論することもしません。その連中は、自然と会いたくなり直接会って話をしたくなるような連中ではあるのですが。

むしろ HECTOR はその2つの世界の間にいると言えます。偉大な思索家である彼は、多くの近代のスターマジシャン達の真似事はしませんが、過去のベストなマジシャン達と同様に、大胆さ、巧妙さそして簡潔なプロットを好みますし、観客の心もすぐに掴んでしまいます。また、マジックを真剣に考えますが、まじめくさった顔はしません。

私が思うに、ある分野でベストになろうと思う人はその分野にしっかり足をつけておかなければならないのは当然ですが、もう一方の足はそれ以外の人生にしっかりつけておかなければなりません。もしマジシャンがマジックしか知らなければ、逆にマジックに新しいことを何ももたらすことは出来ず、いくらうなってもマジックは1インチも進歩しません。そしておそらく誰もが、そのマジシャンがやっていることを陰で鼻で笑うことでしょう。

その点、HECTOR は現実の人生、世界にしっかり足をつけています。彼は極めて多方面の才能に恵まれており、彼のいる場所の中心人物になるのにカードを取り出す必要もないのです。彼が演技する時、誰の目にも彼が「とても好ましい人物」に見えるのです（もちろん、とても不思議でもあります）。これは我々の中では、とても稀な特性だと思います。彼は最近、サロン形式でメンタリズムを行いました。それは普通はやり方がほぼ決まっている演目でしたが、私は彼の演技がいかにも独創的で、風変わりで、まったくの「HECTOR 版」となっているかに驚かされました。そしてその演技を行うには、マジックだけでない、豊かな全人格的なものが要求されるように思いました。その晩私が見たエフェクトのいくつかはこの本に解説されていますが、そこには彼の醸し出す予想のつかない、純粋な楽しみが満ちています。彼の演技を見ていると、その楽しさや奇抜さに気を取られてしまいましたが、何気なく無造作な動きの裏に彼の成熟したカミソリのように鋭い思考が巧妙に隠されているのです。

最近、あまり知られていないパフォーマーによるマジックブックが沢山出ています。しかし、本当に高いクオリティを持ったものは少ないです。私は、HECTOR のルーティンとアイデアはとても高水準なものであり、彼の本当に独創的な思考過程を反映していると思います。1冊の新しいマジックブックからは、自分が実際に演じるようなエフェクトが1つ見つければ良いというのが現状の実感ですが、この本はその「1つの使えるエフェクト」以上のものを与えてくれるでしょう。さらに、楽しいパフォーマーになるための洞察とマジックのための新しいアイデアをも提供してくれます。どうぞ、それらを楽しんでください。

2007年 DERREN BROWN

KEYS（「鍵」—明らかに判ること）

（現象）

4組のキーリングセット（キーホルダーに付けたキーや小物）を使ったサイコメトリーの手順です。3組のキーリングセットが客に返された後で、メンタリストは見えていない最後のキーリングセットについて詳細に語って見せるのです。

（訳注：「サイコメトリー」は、観客からいろいろな品物を借りてミックスし、品物に残っている持ち主の残留思念からそれが誰のものを当てて見せるメンタリズムの一現象です。ANNAMANNによって、有名になりました）

（このエフェクトについて）

どうやったらキーリングセットのピークが出来るか？これが長い間私の頭を悩ましていた問題でしたが、ようやく使える方法を見つけました。それまでは「窓の空いた封筒」のようなことを考えたり、BARRIE RICHARDSONの「THEATER OF THE MIND」にある紙袋を使ったピークの方法が良いかとも考えました。しかし、私の目的のためには、どちらも満足できませんでした。さらにまた、いくつものキーリングセットを眺めて瞬時にそれらの特徴を読み取って、後でそれを言葉にする練習も必要でした。そして封筒を使うことを研究した結果、以下の手順が出来たのです。

4人の客がステージに上がり、それぞれ封筒に自分のキーリングセットを入れます。もちろんすべての封筒は不透明なものですが、メンタリストは最後に残った封筒の中のキーリングセットについて語って見せるのです。

（やり方）

—以下省略—

このエフェクトには、封筒に入るような小物であれば何でも使えます。私は、キーリングセットが世界中どこでもポピュラーなものであり適切な物だと思っています。キーリングセットは千差万別であるので、この「サイコメトリー」という設定にはピッタリです。

（背景）

「PSYCHOMETRY」という分野は ANNEMANN が 1935 年の彼の雑誌「THE JINX」に発表された「PSEUDO PSYCHOMETRY」で有名になりました。ただし、実際には 1885 年にはイギリスの神秘術師 JAMES BURNS が封筒に入れた小物で同じことを演じていたようです。この「KEYS」のような現象は、今日では一般的となっています。例えば、何人かの客に名刺に何かを書かせ裏向きで混ぜた後に、メンタリストは 1 枚の名刺を残して他の名刺をそれぞれ書いた客に正しく返却して見せます。最後の名刺についてはその書かれた内容についてリーディングなり開示をしてみせてから書いた客に返すのです。例えば、MAX MAVEN の 1976 年に発表された「DESIRE」などがそうです。それを名刺以外のものでやろうとすると厄介ですが、私の解決法がキーリングセットを使うことだったのです。

COMMIT YOURSELF

（客の考えを書かせることの正当化）

メンタリストは客に自分の考えを紙などに書かせますが、「なぜそうするのか」という正当化をその後でします。それはそれで良いことなのですが、私には気になることがあります。それは、メンタリストが「正当化」にかかる時間が、実際に客が理由を聞きたいと思っている程度を超えて「長ったらしい」ということです。

また、「考えていることを書くことで心をそれに集中できる」とか、「とにかくこのマジックの進行に必要なことなんだろう」とか、客が前向きに考えてくれるものかどうかも私にはよくわかりません。「絵の複写」のエフェクトであれば、客が思ったことを書いてもらうのはおかしくありませんが、その他の場合はやはり「正当化」したくなります。そういう時に私が使う言葉をあなたとシェアしたいと思います。

—以下 90 ページ省略—

翻訳： 平賀 義達

編集：（有）フェザータッチ MAGIC

- この日本語解説書は、あくまでも英書「The Definitive Mental Mysteries」をご購入いただいた方へのサービス原稿となります。日本語解説書単体での販売はできません。また内容についてはフェザータッチ MAGIC が独自に翻訳編集したものです。

★ この日本語版の全てのコンテンツ(情報・資料・画像等)の著作権は、フェザータッチMAGICが所有します。一部、全部を問わず、無断でのコピーはもちろん、いかなる手段での転記、転載（電子メールを含む）販売等の二次使用は一切禁止します。

日本語版解説書©2021 FTM: *Feather Touch Magic Inc.*

販売：（有）フェザータッチ MAGIC

www.FTMagic.JP

